

バラセメント3ヵ所96時間スト決行！

回答次第で再度スト！

セメントメーカーの責任で解決せよ！



近畿バラ協同組合に加入しよう！

4月1日からの大衆行動を取り組んだ結果、大阪・兵庫の3ヵ所の太平洋セメントSSが96時間ストップ。この大衆行動は成功した。4月7日から1週間の猶予を与える。この間に具体的実効性のある回答がない場合は、再度行動する。

いよいよバラ運賃の値上げを実施する時が来た。2010年、メーカー直系工場を含めて広域協組ではバラ運賃UPが合意されている。この約束を履行させるには未加入のバラ業者が近バラ協組に結集することが求められる。

現在、近バラ協組には約420台のバラ車が結集。しかし、約280台は未加入だ。大同団結すれば必ず成果は現れる。

今後取り組むべき課題6項目

3月31日の近畿生コン関連団体労使懇談会で、政策協議会が以下の「今後取り組むべき課題6項目」を提起。この課題を達成するために大衆行動を開始した。

- ① メーカーが反故にしている「先方引取廃止」と「バラ輸送運賃引き上げ」の約束を履行させる。
- ② 近バラ協組に加盟していないバラ輸送業者を加盟させる。
- ③ メーカーの責任で脱退した直系社を経営者会に再加入させる。
- ④ メーカーが行っているアウト社へのセメント拡販を止めさせる。
- ⑤ 圧送協組の行う4月1日からの京都地域の値上げは、生コン関連全体で取り組む。
- ⑥ 湖東・奈良地域の値戻し・値上げの取り組みの強化。



連帯ユニオン関西地区生コン支部 大阪市西区川口2-4-28 Tel 06(6583)5546



連帯ユニオンニュース

2014年
4月4日号

生コン輸送協同組合に 結集し適正な運賃を！

京都では、大型ミキサー車の運賃5万5千円が合意された。大阪では、大型6万円・中型5万円・小型4万円が確認されている（生コン値戻し・値上げが条件）。

京都では、3年以内に生コン共同輸送の実現を合意。生コン経営者会と政策協議会の14春闘では、大阪兵庫地区での共同輸送を模索し、年内に結論を出すとの回答を得た。

今後は、生コン協同組合と輸送協同組合との団体輸送契約により、適正な輸送運賃の収受を目指す。

近畿生コン輸送協組には690台のミキサー車が結集。このメリットは協組に加入することで得られる。

近畿圧送協組は本年4月1日から京都においても共同受注・適正圧送料金収受・現金決済に取り組んでいる。この取り組みにより、圧送料金の引き上げと統一化が図られる。

これを受け、スーパーゼネコン数社は4月1日から京都でアウトの圧送業者からイン業者に切り替えている。他のゼネコンもこれに続くように取り組まなければならない。

私たちは京都地区にある協組未加入の圧送業者に対して近畿圧送協組への加入を強く求める。そして、圧送料金の引き上げを成功させる。



京都での圧送料金UPを 必ず成功させよう！

生コン関連産業で働くあなた！ 私たちと共に賃金・労働条件を向上させよう



14春闘では、賃上げ1万円（日々雇用日額500円アップ）、一時金10万円アップ、福利厚生昨年実績（10万円）が合意された。昨年、賃上げ1万円と合わせて、2年間で2万円の賃上げを獲得している。また、日々雇用労働者は2年間で日額1000円アップしている。

セメント・生コン業界で働く仲間のみなさんも労働組合に結集することによって、雇用の確保と安定、賃金・労働条件の向上が可能になります。

関西のセメント・生コン業界に49年の歴史を持ち、これまで多くの成果を勝ち取ってきた関西地区生コン支部に結集しましょう！